

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、ほぼ間違いなく人が死亡あるいは重傷を負う極めて高度な危険があることを示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
📄 お願い	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
🔧	知っていると便利なことや、補足を記載しています。



本製品の設置の詳細については、以下のサイトにある動画 Q&A もご活用ください。
<http://support.brother.co.jp/j/d/b5f4/>

以下のブラザーサポートサイトでは、本製品の最新情報を提供しています。

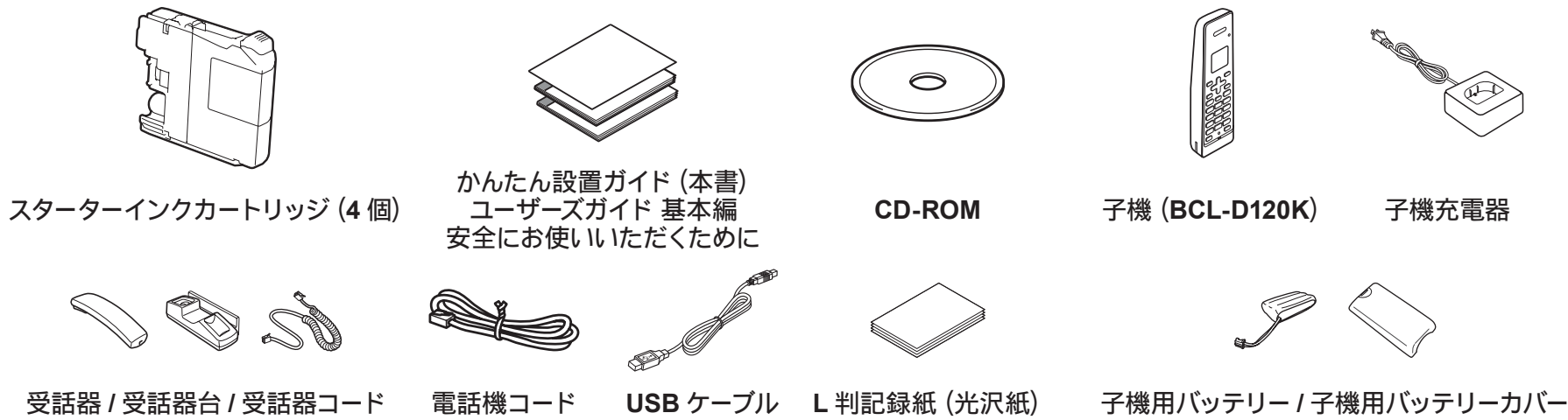
<http://support.brother.co.jp/>

サポート ブラザー 検索



付属品の確認

1. 保護部材を取り外し、本製品を固定しているテープや保護フィルムを剥がします。
2. 付属品がすべてそろっていることを確認します。



警告

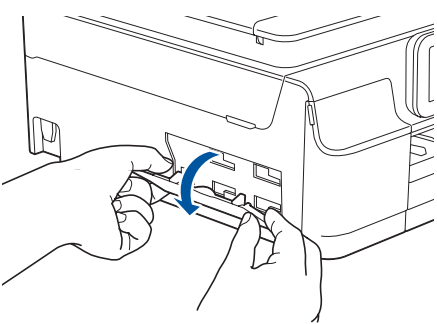
本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息のおそれがあります。

お願い

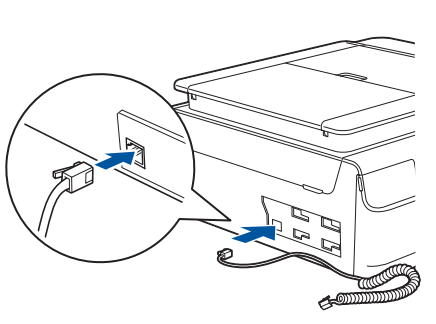
- ・梱包用の箱や保護部材は輸送のときに使用しますので、廃棄せずに保管してください。
- ・本製品をネットワークに接続する LAN ケーブルは同梱されておりません。LAN 環境でお使いになる場合は、カテゴリ 5 (100BASE-TX 用) 以上のストレートケーブルをお買い求めください。
- ・レーベルプリントの際、ディスクトレイ (CD/DVD/BD 専用トレイ) が本体の背面に突き出るため、背面側には必ず、10cm 以上のスペースが必要です。

1 受話器 / 受話器台を取り付ける

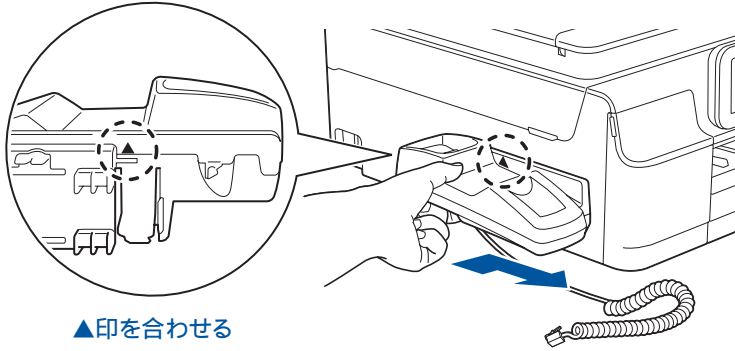
カバーを外します。



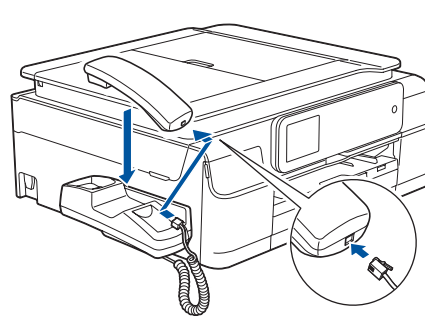
受話器コードを本体に接続します。



受話器台を本体にしっかり押し付けながら、手前にゆっくりスライドさせて固定します。

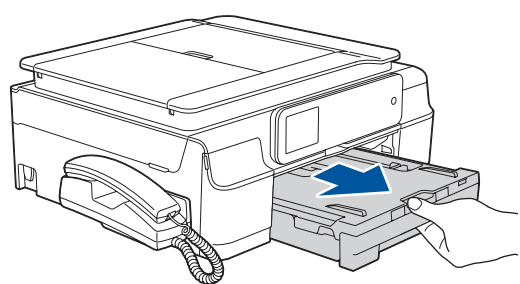


受話器コードを受話器に接続して受話器台に置きます。

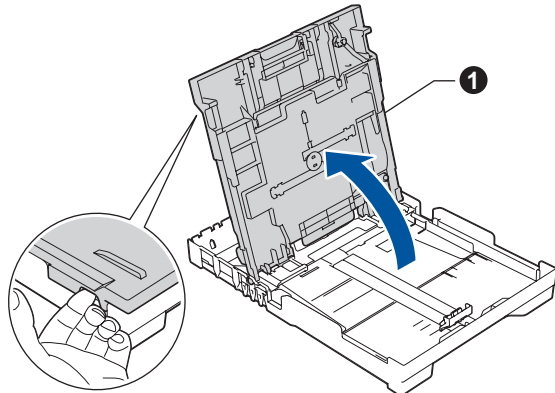


2 A4 用紙をセットする

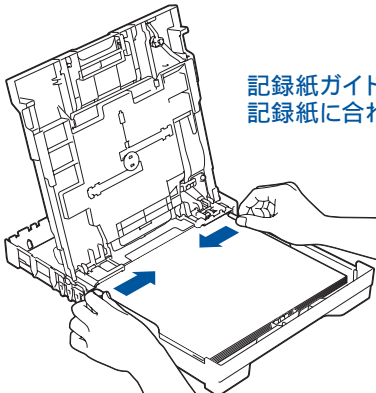
記録紙トレイを引き出します。



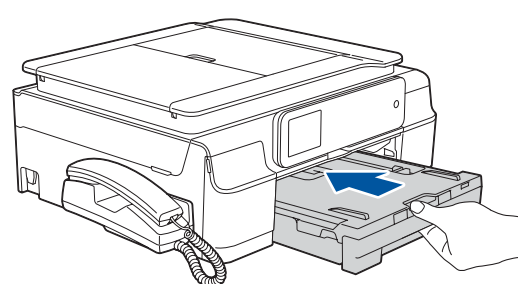
トレイカバー ①を開きます。



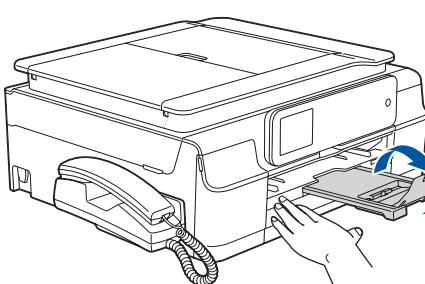
記録紙をさばき、トレイにセットします。



トレイカバーを閉じて、トレイを戻します。

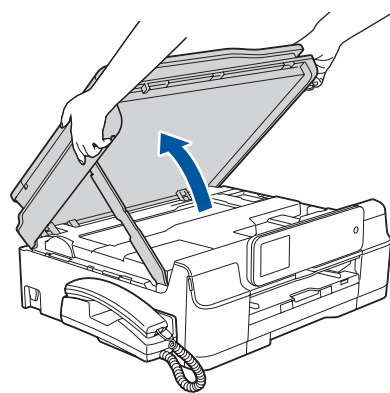


印刷された用紙が落ちないようにするため、記録紙ストッパー ①を確実に引き出し、フラップ ②を開いてください。



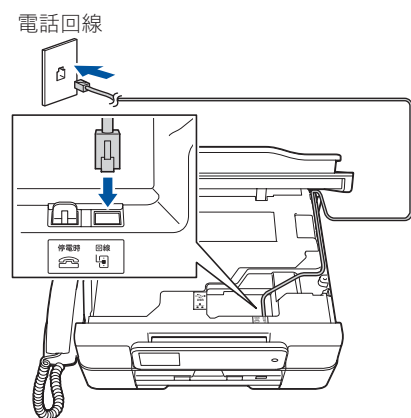
3 電話回線に接続する

本体カバーを開きます。

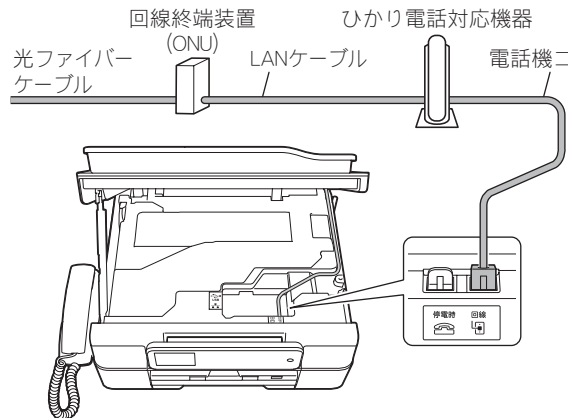


電話機コードを接続します。
ひかり電話、ADSL、ISDN の場合の詳細については、ユーザーズガイド 応用編「いろいろな接続」をご確認ください。

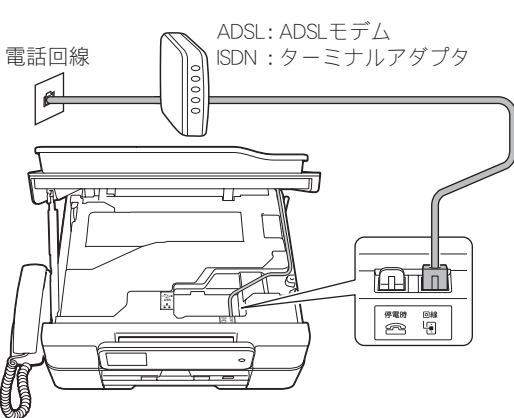
一般回線の場合



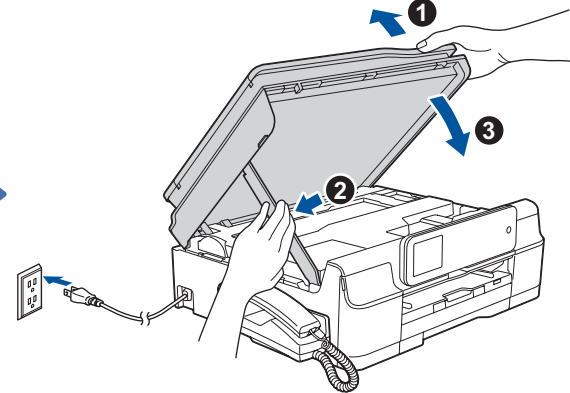
ひかり電話の場合



ADSL または ISDN の場合

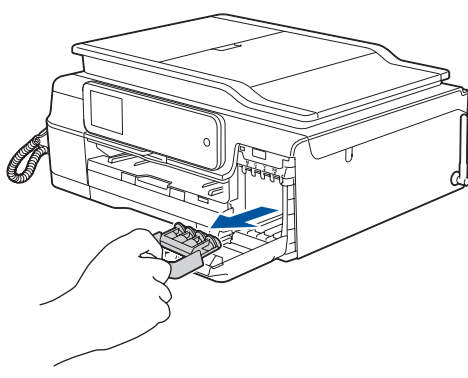


本体カバーを閉じます。
電源プラグをコンセントに差し込みます。

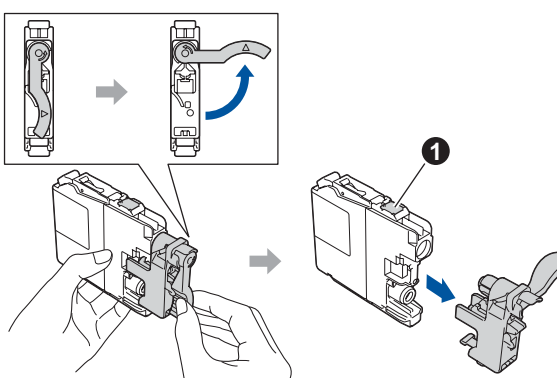


4 スターターインクカートリッジを取り付ける

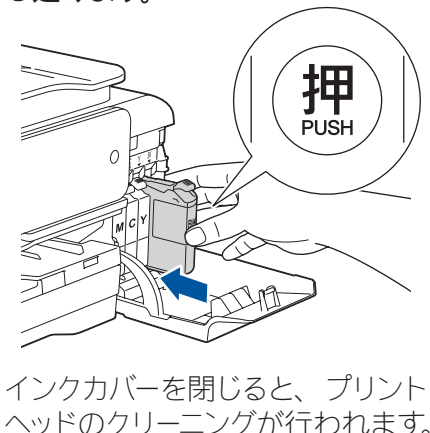
インクカバーを開き、保護部材を取り出します。



インクカートリッジの保護カバーを外します。
インクカートリッジの基板 ①に触れないでください。本製品がインクカートリッジを検知できなくなるおそれがあります。



リリースレバーが上がるまで、インクカートリッジの「押」の部分を押込みます。



インクカバーを閉じると、プリントヘッドのクリーニングが行われます。

5 画面に従って設定する

プリントヘッドのクリーニング終了後、印刷品質チェックシートを印刷します。
画面に従って操作してください。



引き続き、画面に従って本製品の設定を行います。

回線種別が自動で正しく設定できない場合は、手動で設定してください。詳細については、ユーザーズガイド 基本編「回線種別を設定する」をご確認ください。

パソコンと接続する場合のメッセージを確認し、[OK] を押したら、6 に進みます。

6 子機を使うための準備をする

危険

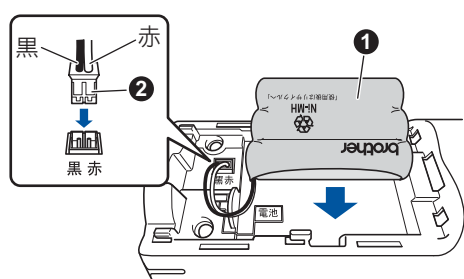
バッテリーは、誤った取り扱いをしないようご注意ください。必ず、別冊の「安全にお使いいただくために」の「バッテリーの取り扱い」をお読みください。

警告

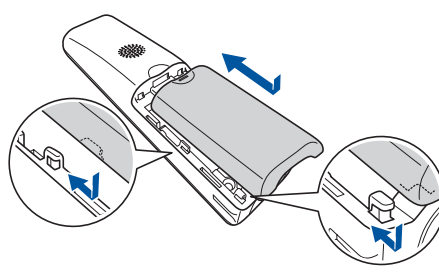
子機、充電器は、誤った取り扱いをしないようご注意ください。必ず、別冊の「安全にお使いいただくために」の「子機、充電器の取り扱い」をお読みください。

■ バッテリーをセットする

バッテリー ①をセットしたら、バッテリーコードの黒 / 赤の方向が刻印に一致するように、コネクタ ②を差し込みます。



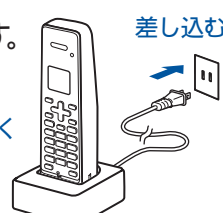
バッテリーカバーを閉めます。
コードをはさまないように注意してください。



■ 子機を充電する

12 時間以上充電します。

操作パネルを前に向けて置く



- ① 充電を開始すると、画面に【充電中】と表示され、①が点滅し、充電ランプが点灯します。
- ② 充電が完了すると、画面の①が点灯し、【充電中】の表示と充電ランプが消灯します。

■ 子機の日付・時刻を設定する

1. [機体設定] を押します。
2. [時計設定] を選び、[機体設定] を押します。
3. 日付を入力し、[機体設定] または [時計設定] を押します。
例：2014 年 1 月 21 日の場合
[1] [2] [0] [1] [2] [1] と押します。
4. 時刻を 24 時間制 (4 桁) で入力し、[機体設定] を押します。
例：午後 0 時 45 分の場合
[1] [2] [4] [5] と押します。
5. [切] を押して設定を終了します。

② ファクスが正しく送信 / 受信できるかを弊社専用回線でテストできます。テスト用ファクス番号：052-824-4773 にファクスを送信してください。(発信者番号が非通知の場合は、ファクス番号の先頭に「186」を付けてダイヤルしてください)



7 接続方法を選択する

スマートフォンなどの携帯端末

「無線 LAN で接続」の **タイプ B**、**タイプ C** のいずれかに進みます。

無線LAN接続

「無線 LAN で接続」の **タイプ A**、**タイプ B**、**タイプ C** のいずれかに進みます。

有線LAN接続

別紙の 「有線 LAN で接続」に進みます。

USB接続

別紙の 「USB ケーブルで接続」に進みます。

無線LANで接続し、ソフトウェアをインストールする

2台目以降のパソコンを追加接続する場合は、**タイプ A** の手順で設定してください。

タイプ A パソコンを使って設定する

「管理者権限 (Administrator)」でログインしてください。

画面の指示に従ってインストールを進めます。

一時的に USB ケーブルを使う場合があります。

USBケーブルの接続のしかたについては、別紙「**USB**ケーブルで接続し、ソフトウェアをインストールする」を参照してください。

完了

タイプ B WPS または AOSS™機能で設定する

■ 本製品と無線LANアクセスポイントを接続する

- 本製品の待ち受け画面の **WiFi** を押し、**[WPS/AOSS]** を押します。
・【無線に切替えますか?】と表示された場合は、**【はい】** を押してください。
- 無線 LAN アクセスポイントの **WPS** または **AOSS™** ボタンを数秒間押します。
- 本製品の画面上で **【OK】** を押すと、自動接続が開始されます。しばらくお待ちください。接続が完了したら、右記のソフトウェアのインストールに進んでください。

お願い
設定がうまくいかない場合は下記の **タイプ C** 「手動で設定する」を行ってください。

■ Brother iPrint&Scanをインストールする

無料アプリケーション「**Brother iPrint&Scan**」を使って、スマートフォンなどの携帯端末から印刷したり、スキャンしたデータを携帯端末へ取り込んだりできます。以下のサイトからダウンロード、インストールしてください。
<http://support.brother.co.jp/j/d/b5f3/>

完了

■ ドライバーとソフトウェアをインストールする

「管理者権限 (Administrator)」でログインしてください。

画面の指示に従ってインストールを進めます。

完了

タイプ C 手動で設定する

■ 本製品と無線LANアクセスポイントを接続する

- お使いの無線 LAN アクセスポイントの **SSID** およびネットワークキーを調べて、下記の枠内に記入します。

SSID (ネットワーク名)	
ネットワークキー (セキュリティキー/暗号化キー)	

SSID およびネットワークキーは無線 LAN アクセスポイントにシールで貼られている場合があります。貼られていない場合は、ネットワーク管理者またはアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

困ったときは

無線 LAN レポートのエラーコードの意味と解決方法は以下のとおりです。

エラーコード	意味	解決方法
TS-01	無線 LAN 設定が有効になっていない。	本製品の無線 LAN 設定を有効にしてください。
TS-02	無線 LAN アクセスポイントが見つかりませんでした。	一時的に本製品を無線 LAN アクセスポイントから 1m 以内の距離に置いてください。 MAC アドレスフィルタリングなどの接続制限機能を利用している場合は、本製品のアクセスを許可してください。 SSID やネットワークキーを入力した場合は、再度無線 LAN 設定をやり直してください。
TS-04	本製品でサポートしていない認証方式、暗号化方法です。	無線 LAN アクセスポイントで使用されている認証方式、暗号化方式を、本製品ではサポートしていません。
TS-05	SSID とネットワークキーの設定が間違っています。	無線 LAN アクセスポイントの SSID 、ネットワークキーを確認してください。
TS-06	無線 LAN のセキュリティ情報 (認証方式、暗号化方式、ネットワークキー) の設定が間違っています。	無線 LAN のセキュリティ情報 (認証方式、暗号化方式、ネットワークキー) を確認して、再度無線 LAN 設定をやり直してください。 WEP を使用している場合、本製品では 1 番目の WEP キー のみ使用できます。
TS-07	WPS/AOSS™ を実行している無線 LAN アクセスポイントが見つかりません。	WPS または AOSS™ 対応の無線 LAN アクセスポイントを使用している場合、本体と無線 LAN アクセスポイントの両方の操作が必要です。無線 LAN アクセスポイントの操作方法は、お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
TS-08	WPS/AOSS™ を実行している無線 LAN アクセスポイントが複数見つかりました。	近くで別の WPS/AOSS™ の設定が行われています。干渉を避けるため、数分後に無線 LAN 設定をやり直してください。

ネットワークに関するトラブルが発生したときの対応方法については、ユーザーズガイド ネットワーク編「困ったときは (トラブル対処方法)」をご覧ください。